

## 第2章 周辺地域の概況及び環境の特性



## 2. 周辺地域の概況及び環境の特性

### 2.1 周辺地域の概況

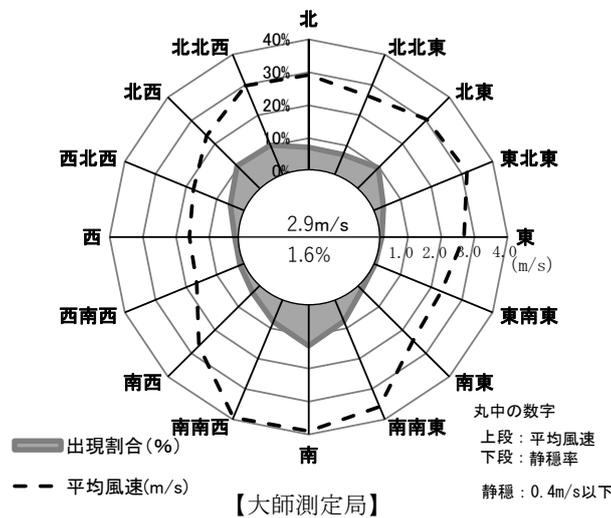
#### 2.1.1 気象の状況

事業区域に一番近い風向・風速、気温の測定地点としては、一般環境大気測定局（以下、「一般局」という。）である大師測定局及び田島測定局があげられる。

また、降水量の測定地点としては、一般局である田島測定局があげられる。

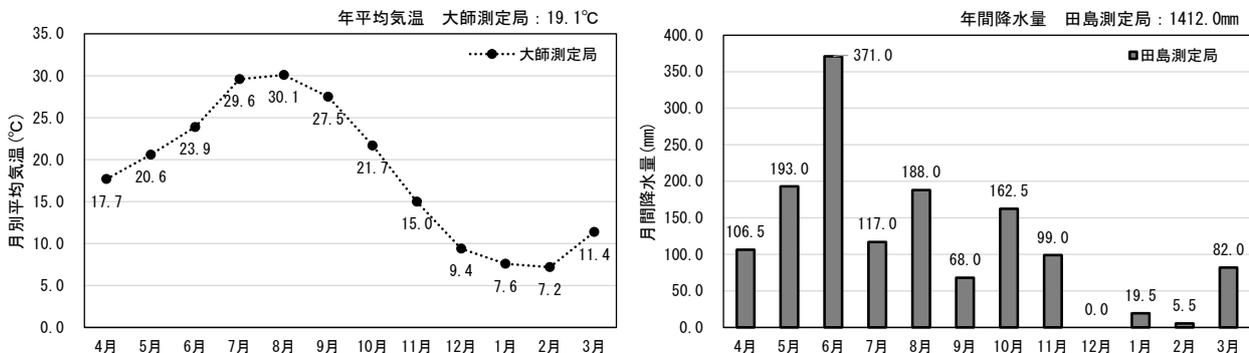
より近い大師測定局における令和6年度の風配図は図 2.1.1-1 に、大師測定局における令和6年度の月別平均気温及び田島測定局における令和6年度の月間降水量は図 2.1.1-2 に、事業区域と大師測定局の位置関係は図 2.1.1-3 に示すとおりである。

事業区域及びその周辺の風特性は、年間最多風向が南、年平均風速が2.9m/秒となっている。年平均気温は19.1℃、月別平均気温は最高が8月で30.1℃、最低が2月で7.2℃となっている。また、年間降水量は1,412.0mmで、6月に371.0mmで最大となっている。



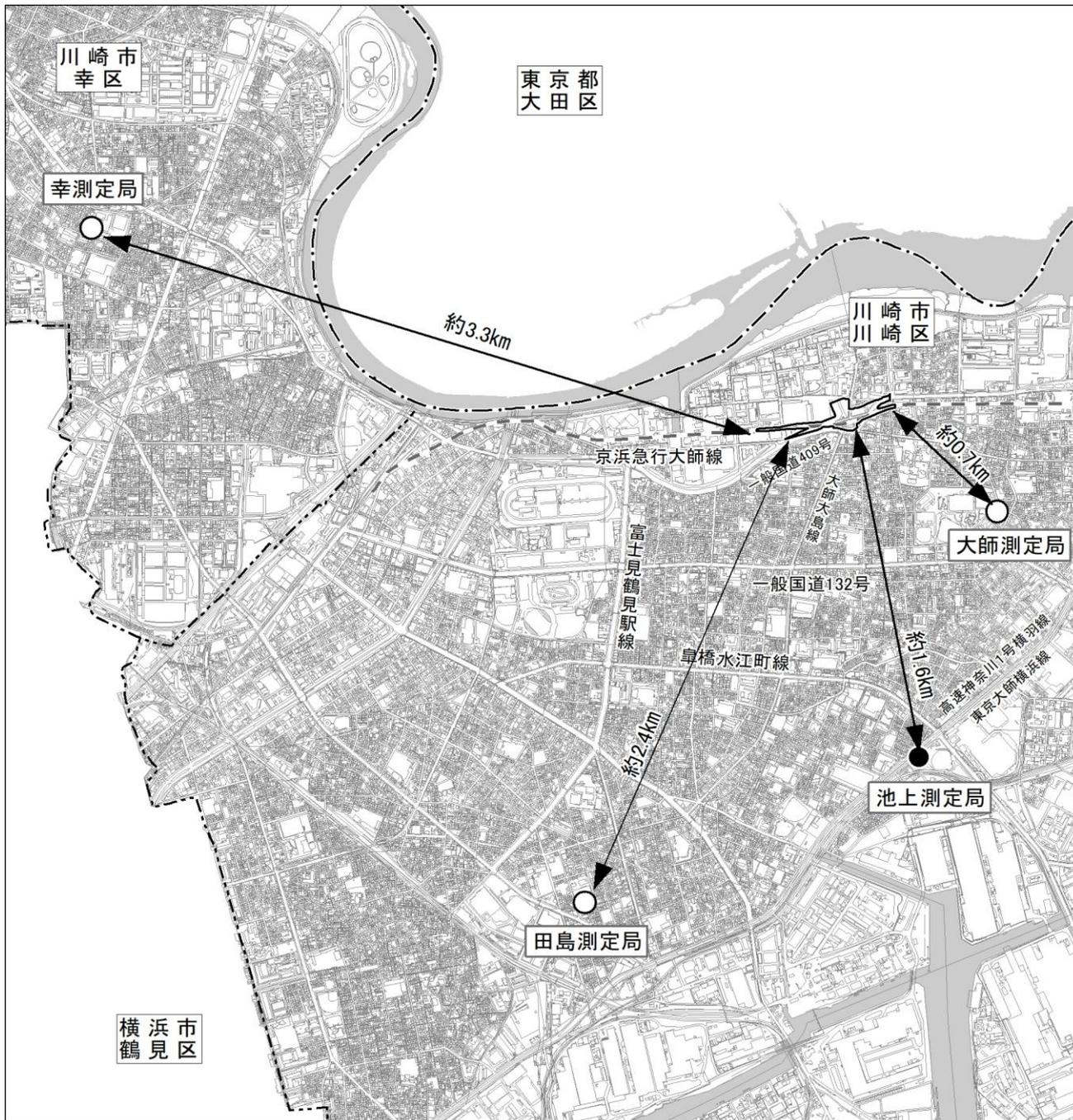
出典：「川崎市の大気データ」（川崎市ホームページ 令和7年6月閲覧）

図 2.1.1-1 風配図（令和6年度）



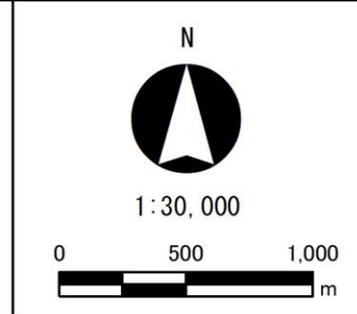
出典：「川崎市の大気データ」（川崎市ホームページ 令和7年6月閲覧）

図 2.1.1-2 気温（大師測定局）及び降水量（田島測定局）（令和6年度）



凡例

- |  |  |
|--|--|
|  事業区域       |  一般局        |
|  現況の京浜急行大師線 |  自動車排出ガス測定局 |
|  都県界        |  |
|  市、区界       |  |



この地図は、川崎市発行の1:10,000地形図(川崎市全域)を使用したものである。

図 2.1.1-3 事業区域及びその周辺の測定地点位置図

## 2.1.2 地象の状況

### (1) 地形

事業区域及びその周辺の地形は、図 2.1.3-2 に示すとおりである。

事業区域は人工地形である盛土地となっており、事業区域の北側には河原や盛土が、事業区域の南側には低地の微高地である自然堤防や人工地形である盛土地が分布している。

### (2) 土壌

事業区域及びその周辺の土壌図は、図 2.1.3-3 に示すとおりである。

事業区域は人工改変低地土である市街地となっており、事業区域の北側には農業土壌である砂丘未熟土が、事業区域の南側には人工改変低地土の市街地や公園等、その他の人工改変低地土が分布している。

### (3) 地質

事業区域及びその周辺の表層地質図は、図 2.1.3-4 に示すとおりである。

事業区域の地質は、泥を主とする低湿地堆積物となっている。事業区域の北側には泥を主とする低湿地堆積物が、事業区域の南側には泥を主とする低湿地堆積物のほか、砂を主とする自然堤防及び砂州堆積物が分布している。

事業区域内の川崎大師駅付近における地盤柱状図は、図 2.1.3-1 に示すとおりである。川崎大師駅付近では、地面から地下約 38m まで砂やシルトを主体とする地盤となっており、約 38m から約 42m までは軟岩や礫が主体の固い地盤が存在している。孔内水位は 2.5m である。

## 2.1.3 水象の状況

事業区域及びその周辺の水象の状況は図 2.1.3-5 に示すとおりである。

主要な河川として事業区域外ではあるが北側に一級河川である多摩川が位置している。「国土交通省関東地方整備局 京浜河川事務所ホームページ」によると、多摩川の全長は 138km、流域面積は 1,240km<sup>2</sup> となっており、河口は事業区域の東側に位置する羽田沖の東京湾となっている。

なお、事業区域及びその周辺に湧水は確認されておらず、事業区域内には生活用水の供給井戸も存在しない。また、海域も存在しない。



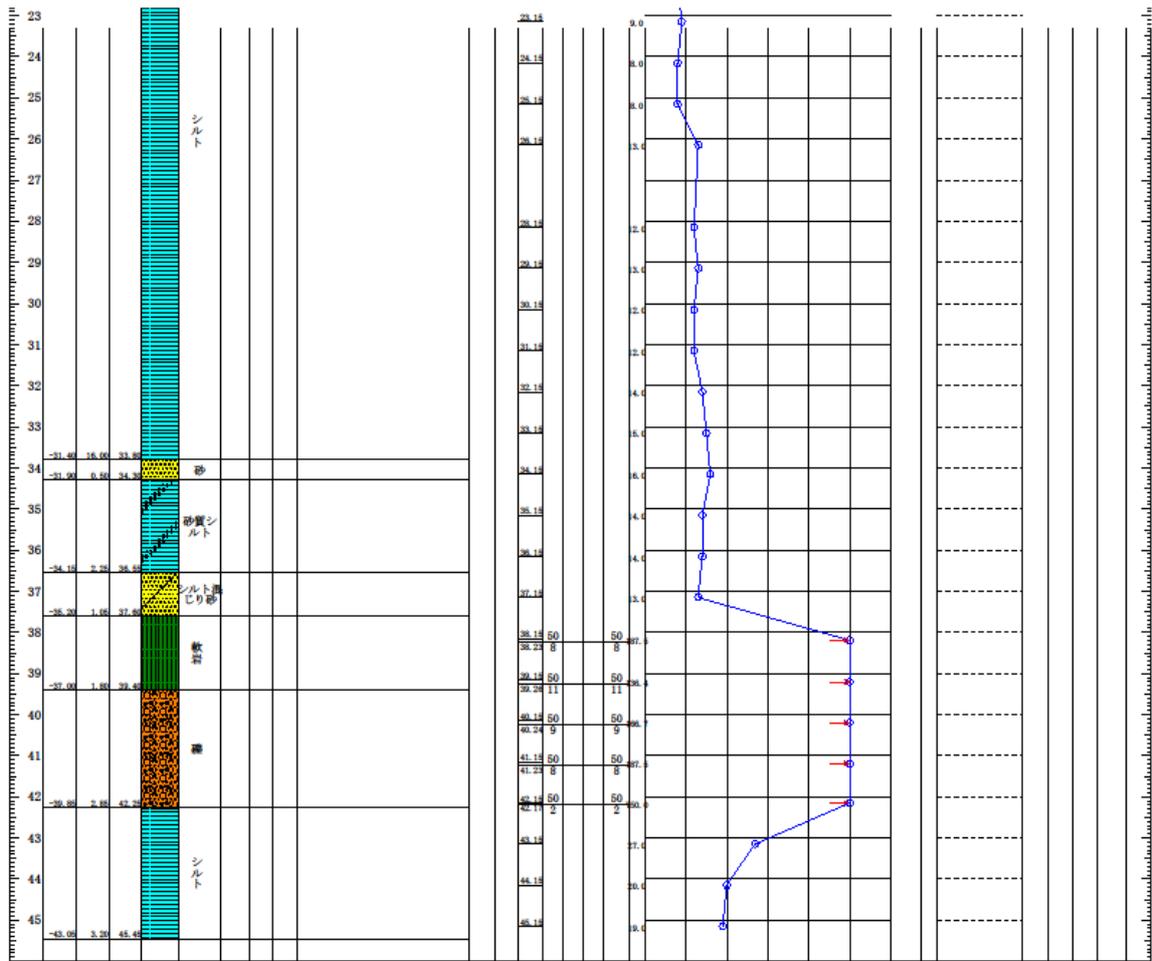
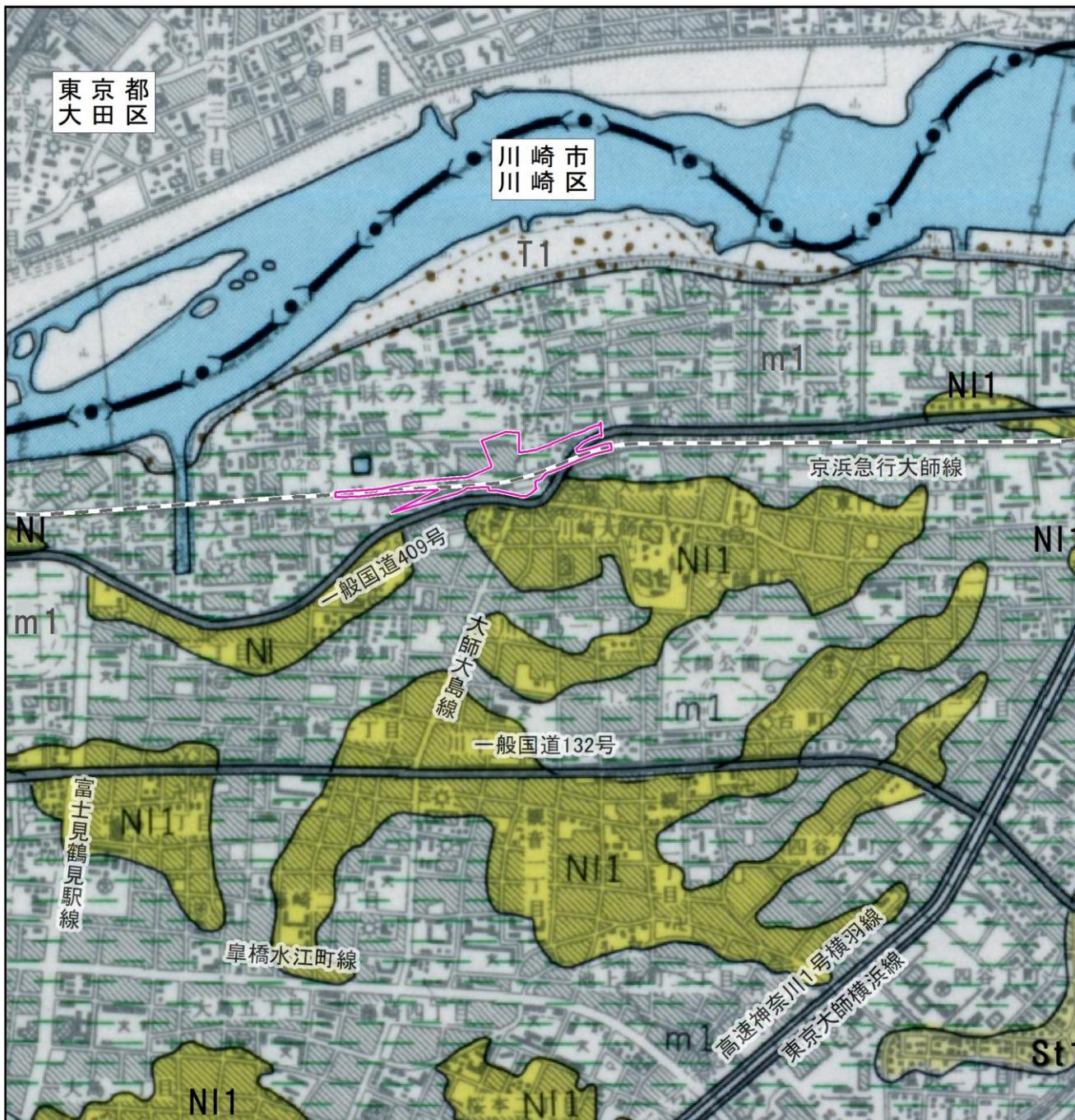


図 2.1.3-1(2) 事業区域内の地盤柱状図



凡例

- 事業区域
- 現況の京浜急行大師線
- ←→ 都県境

低地の微高地

- NI 自然堤防
- St1 砂堆・砂州

低地の一般面

- T1 河原

人工地形

- m1 盛土地

その他

- ~ 地形界
- == 国道・主要地方道



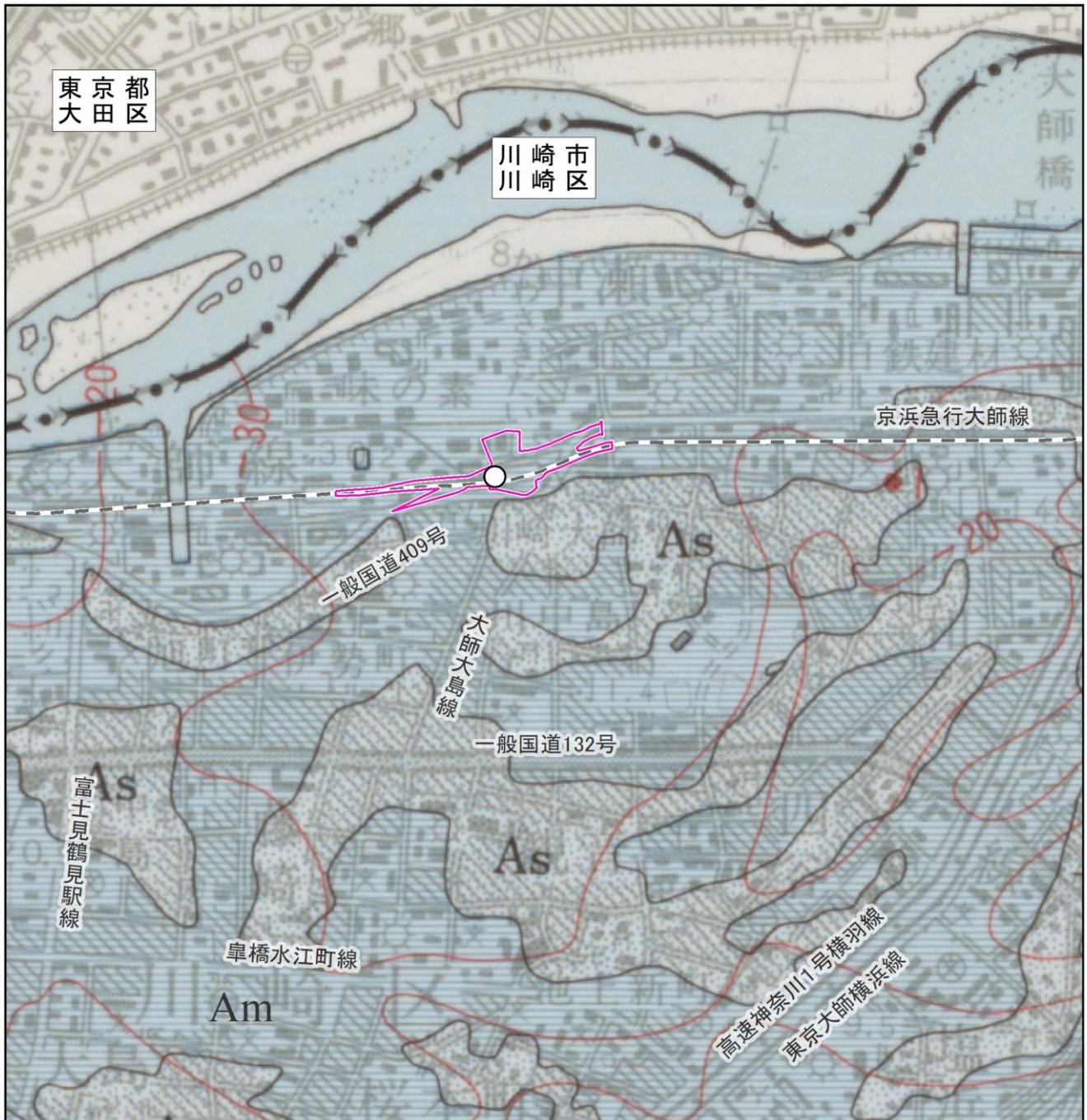
1:15,000



出典：「土地分類基本調査図（地形分類図）（横浜・東京西南部・東京東南部・木更津）」（昭和63年6月24日 神奈川県）

図 2.1.3-2 事業区域及びその周辺の地形分類図



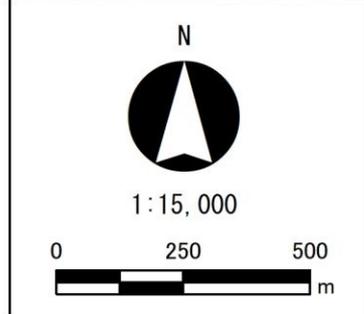


凡例

- 事業区域
- 現況の京浜急行大師線
- 都県境
- ボーリング位置

未固結堆積物(完新世-沖積層)

- Am 泥を主とする低湿地堆積物
- As 砂を主とする自然堤防及び砂州堆積物
- ~ 沖積層の基底の等高度曲線



出典:「土地分類基本調査図(表層地質図)(横浜・東京西南部・東京東南部・木更津)(神奈川県 昭和63年6月24日)

図 2.1.3-4 事業区域及びその周辺の表層地質図



## 2.1.4 植物及び動物の状況

事業区域及びその周辺では、北側に流れる多摩川の河川敷に緑地がみられる。多摩川における河川水辺の国勢調査では、2014年にスギナやミソソバ等の植物種が確認されており、重要種としては、『神奈川県レッドデータブック 2022 植物編』において準絶滅危惧に指定されているシオクグ等が確認されている。動物種では、2013年にヒドリガモ、アオサギ等の鳥類が、2021年にボラ等の魚類が確認されている。重要種としては、『神奈川県レッドデータ生物調査報告書 2006』によると、鳥類では非繁殖期が絶滅危惧Ⅱ類に指定されているオオジュリン等が、魚類では絶滅危惧Ⅱ類のマルタ、情報不足のメナダ等が確認されている。

なお、事業区域内においては絶滅危惧種等の重要種は確認されていない。

## 2.1.5 人口、産業の状況

### (1) 人口

令和7年6月末日時点における事業区域及びその周辺の人口及び世帯数は、表 2.1.5-1 に示すとおりである。

川崎区の人口は 235,123 人、世帯数は 136,404 世帯となっている。事業区域及びその周辺の人口をみると、中瀬三丁目、港町、大師駅前二丁目の順に多くなっている。

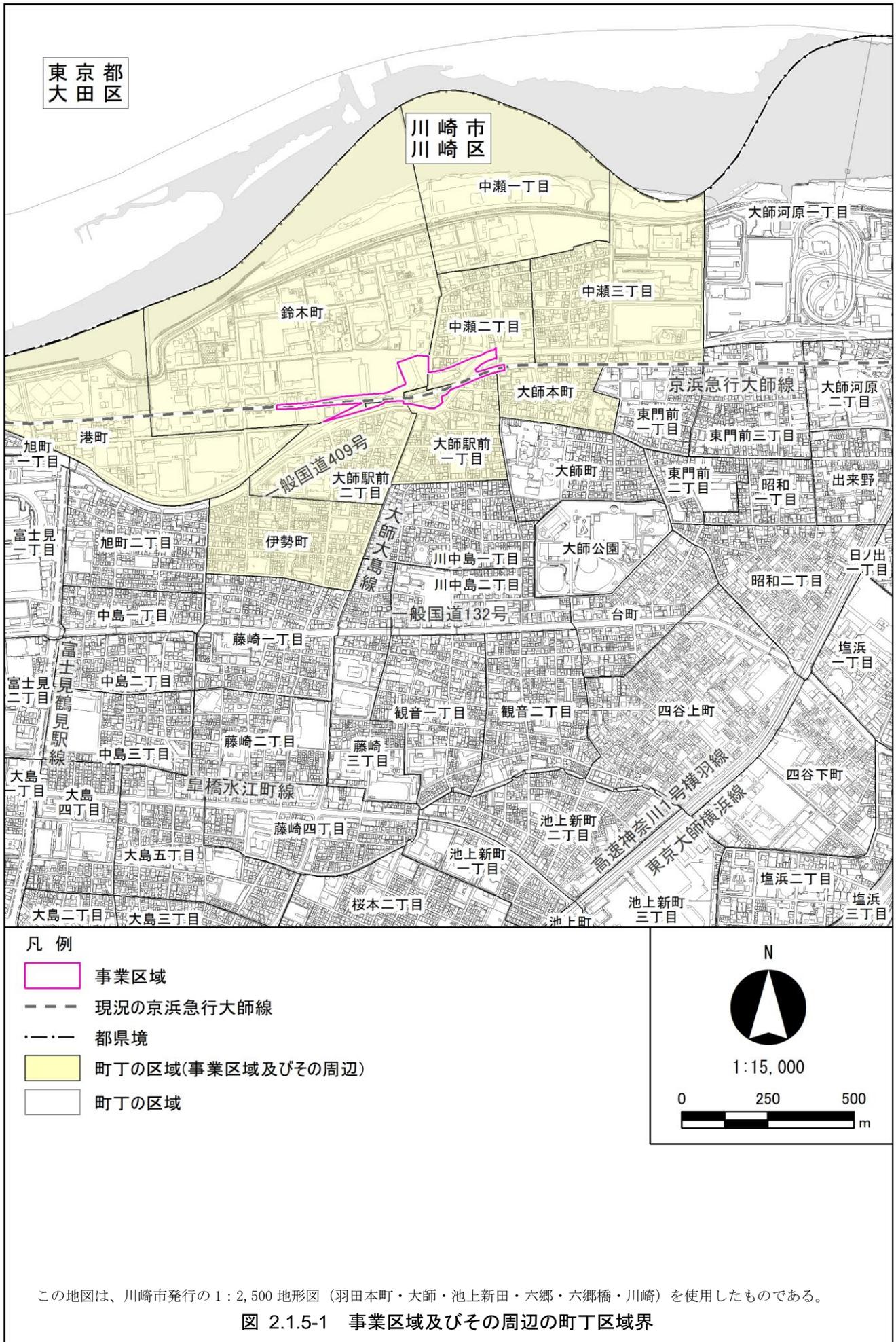
表 2.1.5-1 人口及び世帯数

区分		人口（人）	世帯数（世帯）
事業区域 その周辺 及び	鈴木町	—	—
	港町	4,801	2,076
	伊勢町	2,942	1,729
	大師駅前一丁目	2,257	1,528
	大師駅前二丁目	3,310	1,548
	大師本町	1,537	922
	中瀬一丁目	—	—
	中瀬二丁目	2,160	1,168
	中瀬三丁目	5,230	2,313
川崎区		235,123	136,404
川崎市		1,541,488	810,378

注1) 町丁区域界は、図 2.1.5-1 に記載のとおりである。

注2) 人口及び世帯数は令和7年6月末日時点の値である。

出典：「令和7年町丁別世帯数・人口 6月末日現在」（川崎市ホームページ 令和7年9月閲覧）



## (2) 産業の状況

令和3年6月1日時点における川崎区内の産業中分類別事業所数及び従業者数は、表2.1.5-2に示すとおりである。

川崎区内では事業所数が10,362事業所、従業者数が158,157人となっており、業種別にみると、事業所数が最も多いのは卸売業・小売業であり、従業者数が最も多いのは製造業である。

表 2.1.5-2 川崎区内の事業所数及び従業者数（令和3年6月1日時点）

分類	川崎区	
	事業所数	従業者数 (人)
農業、林業、漁業	4	45
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—
建設業	1,196	10,563
製造業	816	28,124
電気、ガス、熱供給、水道業	14	266
情報通信業	165	6,436
運輸業、郵便業	773	21,252
卸売業、小売業	2,068	25,187
金融業、保険業	126	2,806
不動産業、物品賃貸業	835	3,606
学術研究、専門・技術サービス業	462	5,677
宿泊業、飲食サービス業	1,350	12,604
生活関連サービス業、娯楽業	719	4,529
教育、学習支援業	223	2,792
医療、福祉	777	14,412
複合サービス事業	35	1,509
サービス業（他に分類されないもの）	799	18,349
合計	10,362	158,157

出典：「令和3年経済センサス-活動調査 事業所に関する集計-産業横断的集計-事業所数、従業者数」

(総務省統計局ホームページ 令和7年6月閲覧)

## 2.1.6 土地利用の状況

### (1) 用途地域等

事業区域及びその周辺の都市計画図は、図 2.1.6-1 に示すとおりである。

事業区域は準住居地域、商業地域及び工業地域となっており、事業区域の北側は主に第二種住居地域や工業地域、東側は第二種住居地域や準住居地域、南側は第二種住居地域や商業地域、西側は工業地域となっている。

なお、川崎大師駅の東側にある川崎大師表参道・仲見世地区は都市景観形成地区に指定されている。

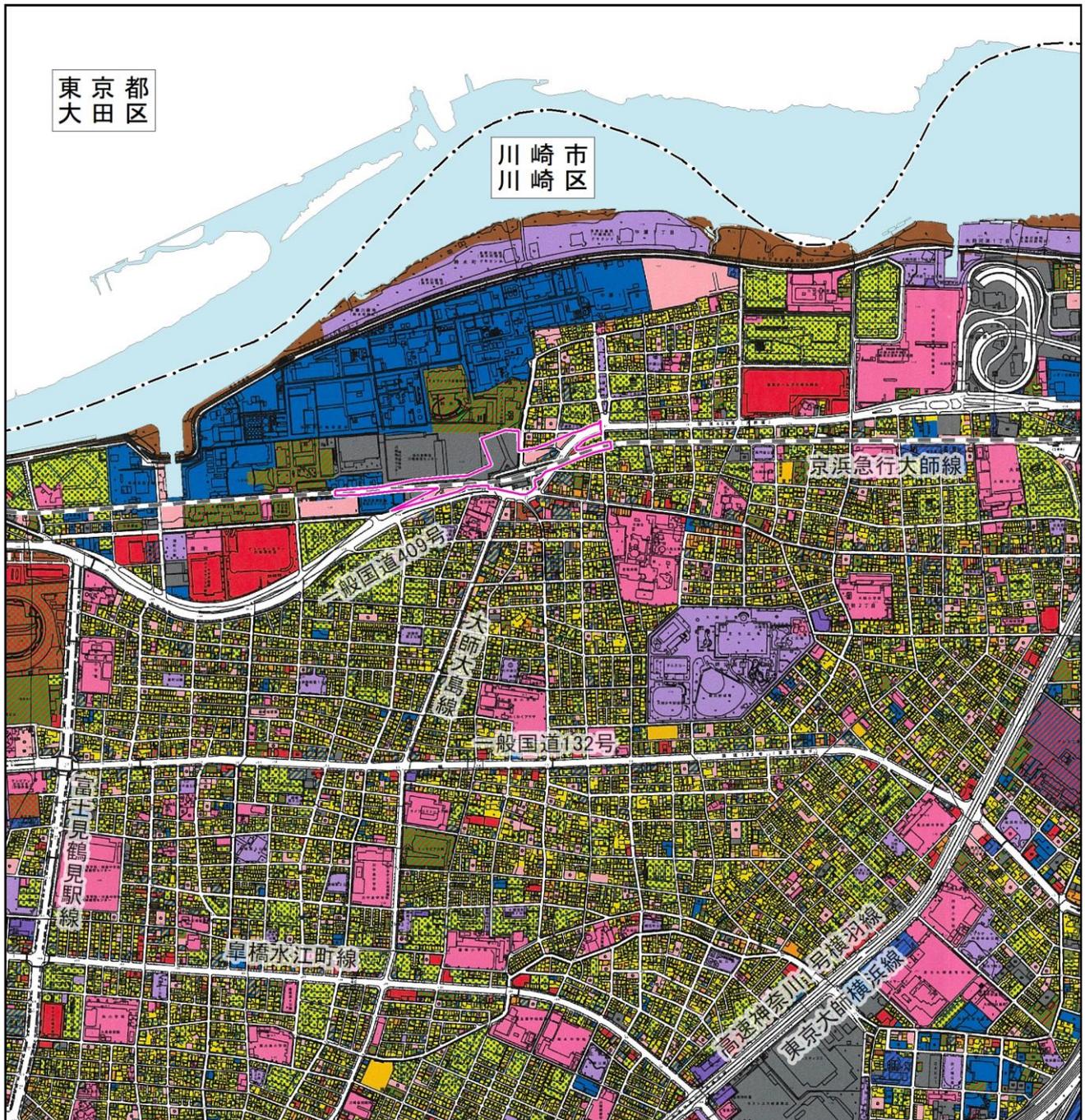
### (2) 土地利用

事業区域及びその周辺の土地利用の状況は図 2.1.6-2 に、空中写真は図 2.1.6-3 に示すとおりである。

事業区域は多摩川の南側に位置し、土地利用現況は、道路用地や運搬施設用地、その他の空き地等となっており、事業区域はそのほとんどが現状の京浜急行大師線の路線となっている。

事業区域の周辺について、北側には主に軽工業用地や運搬施設用地が存在し、東側、南側、西側には住宅用地や集合住宅用地等が存在している。





東京都  
大田区

川崎市  
川崎区

凡例

- 事業区域
- 現況の京浜急行大師線
- 都県境

都市的土地利用

- |   |  |
|---|--|
| <span style="background-color: yellow; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px; margin-right: 5px;"></span> 住宅用地                            | <span style="background-color: gray; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px; margin-right: 5px;"></span> 運搬施設用地                         |
| <span style="background-color: yellow; border: 1px solid black; border-style: dotted; display: inline-block; width: 15px; height: 10px; margin-right: 5px;"></span> 集合住宅用地    | <span style="background-color: purple; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px; margin-right: 5px;"></span> 公共用地                         |
| <span style="background-color: orange; border: 1px solid black; border-style: dotted; display: inline-block; width: 15px; height: 10px; margin-right: 5px;"></span> 店舗併用住宅用地  | <span style="background-color: blue; border: 1px solid black; border-style: dotted; display: inline-block; width: 15px; height: 10px; margin-right: 5px;"></span> 供給処理施設用地 |
| <span style="background-color: orange; border: 1px solid black; border-style: dashed; display: inline-block; width: 15px; height: 10px; margin-right: 5px;"></span> 作業所併用住宅用地 | <span style="background-color: pink; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px; margin-right: 5px;"></span> 文教・厚生用地                        |
| <span style="background-color: blue; border: 1px solid black; border-style: dashed; display: inline-block; width: 15px; height: 10px; margin-right: 5px;"></span> 併用集合住宅用地    | <span style="background-color: purple; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px; margin-right: 5px;"></span> 公共空地                         |
| <span style="background-color: green; border: 1px solid black; border-style: dashed; display: inline-block; width: 15px; height: 10px; margin-right: 5px;"></span> 業務施設用地     | <span style="background-color: yellow; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px; margin-right: 5px;"></span> 民間空地                         |
| <span style="background-color: red; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px; margin-right: 5px;"></span> 商業用地                               | <span style="background-color: pink; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px; margin-right: 5px;"></span> その他の空地                         |
| <span style="background-color: red; border: 1px solid black; border-style: dotted; display: inline-block; width: 15px; height: 10px; margin-right: 5px;"></span> 宿泊娯楽施設用地     | <span style="background-color: brown; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px; margin-right: 5px;"></span> 防衛用地                          |
| <span style="background-color: blue; border: 1px solid black; border-style: dotted; display: inline-block; width: 15px; height: 10px; margin-right: 5px;"></span> 重化学工業用地     | <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px; margin-right: 5px;"></span> 道路用地   |
| <span style="background-color: blue; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px; margin-right: 5px;"></span> 軽工業用地                             | <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px; margin-right: 5px;"></span> 鉄道用地   |

自然的土地利用

- |   |   |
|---|---|
| <span style="background-color: green; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px; margin-right: 5px;"></span> 田                          | <span style="background-color: green; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px; margin-right: 5px;"></span> 畑            |
| <span style="background-color: blue; border: 1px solid black; border-style: dashed; display: inline-block; width: 15px; height: 10px; margin-right: 5px;"></span> 耕作放棄地 | <span style="background-color: green; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px; margin-right: 5px;"></span> 平坦地山林        |
| <span style="background-color: blue; border: 1px solid black; border-style: dotted; display: inline-block; width: 15px; height: 10px; margin-right: 5px;"></span> 傾斜地山林 | <span style="background-color: lightblue; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px; margin-right: 5px;"></span> 河川、水面、水路 |
| <span style="background-color: brown; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px; margin-right: 5px;"></span> 荒地、海浜、河川敷                  |   |

- 農振農用地
- 小ゾーン

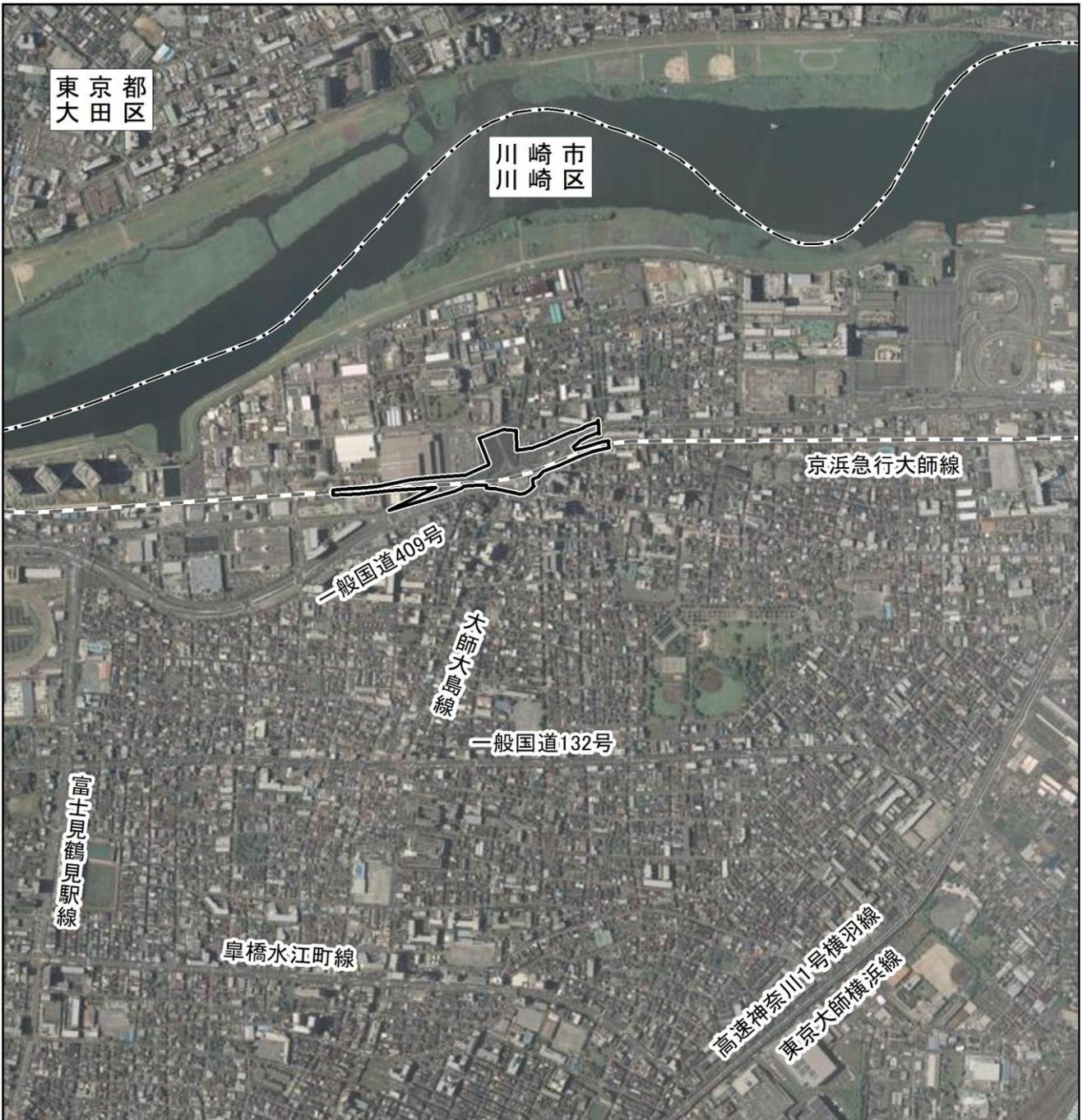


1:15,000



出典：「土地利用現況図（川崎区）令和2年度川崎市都市計画基礎調査」（川崎市まちづくり局）

図 2.1.6-2 事業区域及びその周辺の土地利用現況図



凡例

- 事業区域
- - - 現況の京浜急行大師線
- - · 都県境



1:15,000



出典：「全国最新写真（シームレス）」（国土地理院 地理院タイル）

図 2.1.6-3 事業区域及びその周辺の空中写真

## 2.1.7 交通、運輸の状況

### (1) 道路交通

事業区域及びその周辺の主要道路は、図 2.1.7-1 に示すとおりである。

事業区域へ至る主要道路としては一般国道 409 号がある。なお、一般国道 409 号は、事業区域の西側約 1.1km の地点で一般国道 15 号と交差している。

また、事業区域及びその周辺の道路交通センサス調査結果は、表 2.1.7-1 に示すとおりである。

事業区域にかかる主要道路である一般国道 409 号の令和 3 年度の調査結果をみると、区間番号 25020 の昼間 12 時間交通量は 13,824 台、昼間 12 時間大型車混入率は 25.3%、区間番号 25030 の昼間 12 時間交通量は 12,130 台、昼間 12 時間大型車混入率は 28.5%となっている。一般国道 409 号の交通量の経年変化については、平成 22 年から平成 27 年にかけては増加しているが、令和 3 年にかけては大きく減少している。

表 2.1.7-1 道路交通センサス調査結果（平日）

道路名		区間 番号 (R3)	観測地点	年度	昼間 12 時間 交通量 (台)	昼間 12 時間 大型車混入 率 (%)	24 時間 交通量 (台)
一般国道 132 号		10040	川崎区夜光 2-2	H22	22,801	50.8	32,306
				H27	20,933	49.5	29,270
				R3	20,587	50.0	29,617
		10050	川崎区中島 2-3	H22	18,970	28.3	27,317
				H27	16,670	27.1	23,005
R3	14,290			26.4	19,292		
一般国道 409 号		25020	-	H22	14,601	27.9	21,609
			川崎区大師河原 2-5	H27	17,989	30.0	26,623
				R3	13,824	25.3	19,353
		25030	-	H22	14,601	27.9	21,609
			川崎区富士見 1-5	H27	17,989	30.0	26,623
			川崎区中瀬 3-20	R3	12,130	28.5	17,953
主要地方道 東京大師 横浜線		40130	川崎区大師河原 1-3	H22	24,051	40.8	36,861
			川崎区昭和 2-17	H27	15,801	40.9	24,176
				R3	17,268	40.6	23,139
		40140	川崎区小田 7-3	H22	30,976	41.4	44,605
			川崎区池上新町 2-25	H27	18,440	35.1	26,554
				R3	19,444	41.8	26,444
		40150	川崎区小田 7-3	H22	30,976	41.4	44,605
				H27	28,946	38.7	41,682
				R3	30,374	40.2	42,827
市道		80250	川崎区大島 1-31	H22	8,267	23.3	11,904
				H27	7,392	20.1	9,684
				R3	6,765	18.1	8,795
		80270	川崎区藤崎 4-33	H22	12,379	23.7	17,826
				H27	11,644	24.9	15,603
				R3	12,702	19.9	16,894
		80280	川崎区池上新町 3-5	H22	12,771	44.4	18,390
				H27	14,120	46.1	18,921
				R3	13,733	47.0	18,402
都市高速道路 高速神奈 川 1 号横 羽線		5050	川崎市川崎区塩浜 1	H22	56,779	18.4	83,130
			浜川崎出入口～大師 JCT	H27	57,443	13.6	85,168
			川崎線大師 JCT・ 大師出入口～浜川崎 出入口	R3	55,716	12.8	81,159

注1) 斜体で示した交通量及び大型車混入率は推定値を示している。

注2) 「-」は観測が行われていないため、観測地点がないことを示している。

注3) 昼間 12 時間は午前 7 時から午後 7 時までである。

出典：「平成 22 年度全国道路交通情勢調査（道路交通センサス）一般交通量調査」（国土交通省）

「平成 27 年度全国道路・街路交通情勢調査 一般交通量調査結果」（国土交通省）

「令和 3 年度全国道路・街路交通情勢調査 一般交通量調査結果」（国土交通省）



## (2) 鉄道

事業区域及びその周辺の鉄道の状況は、図 2.1.7-2 に示すとおりである。

事業区域の最寄り駅は京浜急行大師線の川崎大師駅であり、事業区域内に位置している。

また、令和5年度の各駅における乗車人員は、表 2.1.7-2 に示すとおりである。

事業区域内の駅である川崎大師駅の年間乗車人員は3,009,604人である。

表 2.1.7-2 駅別年間乗車人員（令和5年度）

路線名	駅名	年間乗車人員（人）
京浜急行大師線	港町	1,366,227
	鈴木町	1,914,046
	川崎大師	3,009,604
	東門前	2,295,787
	大師橋	1,853,308
	小島新田	3,896,561

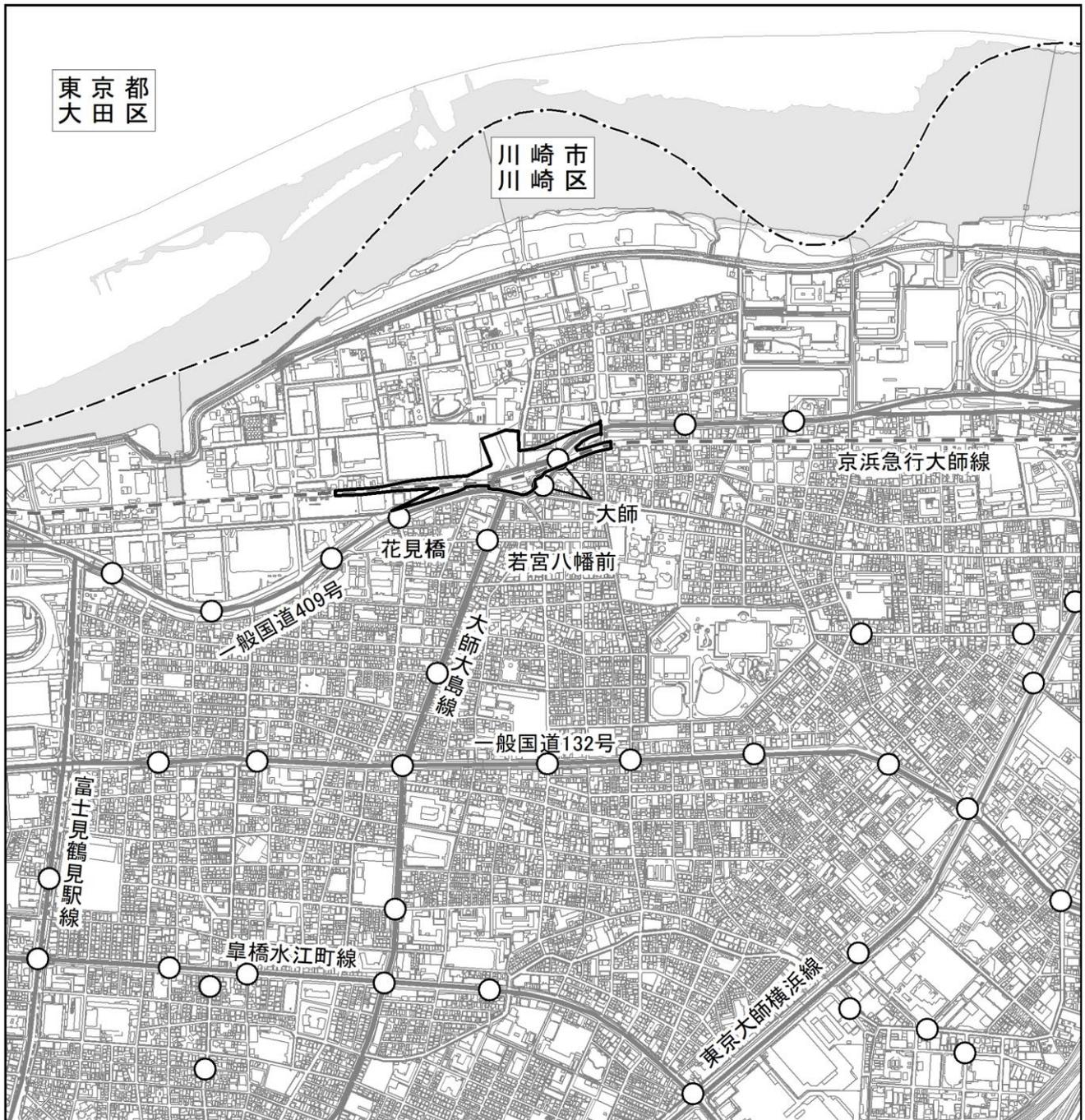
出典：「統計でみる神奈川のすがた 県勢要覧 令和6年度版」（神奈川県統計センター 令和7年3月）

## (3) バス

事業区域及びその周辺のバス路線の状況は、図 2.1.7-3 に示すとおりである。

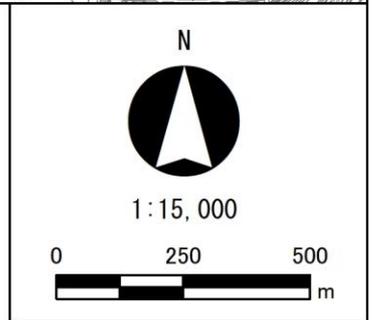
事業区域の最寄りのバス停留所として、「大師」、「花見橋」及び「若宮八幡前」等がある。





凡例

- 事業区域
- - - 現況の京浜急行大師線
- - · 都県境
- バス停留所
- バス路線



出典：「路線図」（エリア1川崎区・一部幸区 2025年4月1日現在）（川崎市交通局ホームページ）  
 「東版 鶴見南部・川崎区エリア」（川崎鶴見臨港バス株式会社ホームページ 令和7年6月閲覧）  
 この地図は、川崎市発行の1：2,500地形図（羽田本町・大師・池上新田・六郷・六郷橋・川崎）を使用したものである。

図 2.1.7-3 事業区域及びその周辺のバス路線及びバス停留所図